



百人町三丁目アパート3・4号棟自治会 春よこい ひな祭り

令和4年2月27日に、百人町三丁目アパート3・4号棟自治会による「春よこい ひな祭り」が行われました。本事業は、新宿区地域コミュニティ事業助成を利用して行われたものです。当日は、感染症対策を施したうえで、多くの参加者が集まり、久しぶりのお祭りを楽しみました。

イベントの概要

これまで行われてきた夏祭りがコロナ禍で中止となっている中で、地域住民が楽しめるコロナ禍でも実施できる事業として、以前から行われていた「ひな人形の飾りつけ」をバージョンアップして、新たに企画されたイベントです。若い世代の地域交流の参加の促進や世代間交流、自治会の活性化を目指して行われました。

当日の様子 (百人町三丁目アパート3・4号棟 集会所・中庭 2月27日)



実行委員会を中心にイベントを運営し、3・4号棟だけでなく、1号棟・2号棟からもスタッフが集まりました。

事前に展示品募集のチラシを作成し、飾りつけする作品を募集しました。

ひな祭りの作品展示はイベントの1週間前から始まり、外から集会室のガラス越しに見ることができるよう、ひな人形・絵画・パッチワーク等の「ひな祭り」をモチーフとした飾りつけが行われました。

当日のイベントでは、時季外れで入手に苦労した「焼き芋ブース」やおとな向け・子ども向けに分けられた「くじ引きブース」等もあり、飲食関係はコロナ対策の関係で持ち帰りとなってしまいましたが、多くの参加者で賑わいました。



参加者の声

- 普段の地域行事に参加しない人も参加しており、近隣同士が顔見知りになることができた。
- コロナ禍でも参加できて、とても良かった。
- 知り合いが増え、いざという時に助け合える関係を強めることができた。

コロナ対策

- スタッフにはフェイスガードやビニール手袋を用意。また物品消毒用のアルコールも準備した。
- 来場者には受付での指消毒や非接触型体温計を用いた検温を実施した。
- 順路で混雑しないように案内掲示を設置した。



主催者より



中庭でおしゃべりする人も減ってしまい、コロナ禍でも子どもから高齢者まで楽しんでもらえることを！と思い、皆で話し合っ出来ることを実施しました。当日は晴天に恵まれ、久しぶりに地域の皆さんの笑顔を見ることができました。そして一人も感染者も出ず良いイベントが出来ました。スタッフとして参加してくださった皆様には深く感謝いたします。これからも出来ることを無理せずに取り組んでいければと思います。

都営百人町三丁目アパート連絡会
春よこい ひな祭り実行委員会
金子 典子 会長

春よこい ひな祭り実行委員会
事務担当 的場 裕子さん

手探りの中で何が出来るのかを皆で考えました。何日も前からのひな人形の飾りつけ、事前準備、当日早朝からの準備、片付けまで、スタッフの皆様には唯々感謝の気持ちでいっぱいです。こうした経験が若い世代の地域交流参加に繋がればと思います。